

平成 30 年度第 2 回青森市景観審議会 会議概要

会議名	平成 30 年度第 2 回青森市景観審議会
開催日時・場所	平成 30 年 8 月 8 日(水) 午後 1 時～午後 2 時 青森市役所 本庁舎 2 階 庁議室
出席者	<審議委員> 飯田 善之 委員、伊藤 芳男 委員、加川 幸男 委員 香取 真理 委員、金子 由紀子 委員、斎藤 嘉次雄 委員 玉熊 訓 委員、千葉 滋 委員、常田 隆是 委員 長尾 誠 委員、森内 忠良 委員 <事務局> 都市整備部 部長 大櫛 寛之 理事 長井 道隆 次長 岡山 幸司 都市整備部都市政策課 課長 坂牛 裕、副参事 遠嶋 祥剛 主幹 東條 英哲、主幹 田中 大雄 主査 山内 拓也、主査 北澤 宏和 主事 北山 賢臣 教育委員会事務局総務課 (事業担当課) 参事総務課長事務取扱 奥崎 文昭 副参事 鹿内 春樹、主査 塩越 智之
欠席者	安保 照子 委員
担当課	案件 1 青森市立筒井小学校校舎等改築事業【計画段階】 【資料】青森市立筒井小学校校舎等改築事業【計画段階】に基づき説明。
委員	老朽化が著しいとのことで、小学生の安全のためにも建て替えるという内容だと思う。 周りは住宅地であるので、そこを配慮して、調和の取れた建物であればいいかと考える。
委員	現在のグランド側に建つということで、今度は堤川を眺めるような間取りになるかと思う。そうすると、生徒の気持ちも穏やかになりいいのかと思う。
委員	現在ある植栽を大事にしていきたい。 また、周りは住宅地であるので、苦情の来ないような樹種を選んで、緑化に努めて

	いただきたい。
委員	敷地内には、イチヨウやメタセコイヤの木もあり、教育環境としては、大変いい場所、環境かと思うので、出来るだけ木を残すようにすれば、いいかと思う。
委員	現在、新しく作っている他の学校の内部の表示や標識、その他ユニバーサルデザインなどの部分について、共通性を持たせるようすれば、例えば転校しても同じような表示でわかりやすいかと思う。 外部の方にも分かりやすいサインとなるよう検討していただきたい。
委員	校舎等の外観に関する方針等については、どうなっているのか。
担当課	その点については、今後検討することとなる。
委員	川沿いで山も見える地区で、その地域の方も川沿いの景色に愛着を持っていると思うので、川沿いの景色等が保全されるような設計になればいいと思う。
議長 (会長)	学校への出入りのアプローチについて、どちらの方向から入るようになるのか。
担当課	今後、検討することとなるが、現在のアプローチと大きく変わらない可能性がある。
議長 (会長)	案件 1 については、 現在敷地内にある植栽を活かすなど、敷地内の緑化に努めていただきたい。 校舎から見える川沿いの眺望に配慮するとともに、校舎等について、周辺環境と調和するよう配慮していただきたい。 この 2 点を当審議会からの意見としてよろしいか。
委員	異議なし
議長 (会長)	ご異議がないようなので、案件 1 について、ただいまの 2 点について、今後の設計に反映していただくことを当審議会からの意見とする。
担当課	案件 2 青森駅自由通路等整備工事【設計段階】 【資料】青森駅自由通路等整備工事【設計段階】に基づき説明。

議長 (会長)	計画段階において説明があった西口広場の設計段階の審議は、来年度ぐらいになるということか。
担当課	審議案件の取扱いは今後となるが、基本的に今年度詳細設計を行い、具体を決めていく、という段取りになっている。
委員	6 ページの②の A-factory とワ・ラッセが見通せるというのは、自由通路から見えるということか。
担当課	乗換え跨線橋からの景色になっている。②のように綺麗に見えるかは、少し難しいところはあるが、②'のような見え方となるという状況である。
委員	天井の素材等はどのようなになるのか。
担当課	天井についても、木質材または木質に似た素材を上手く活用して、全体で統一したデザインになるよう、配慮する。
委員	床はどうか。
担当課	床は、滑らないような素材に配慮することにはなるので、木質にはならない。
委員	りんご箱の方が自由通路の海側という説明があったが、海が見えるところは、少なくなるのか。
担当課	資料の 6 ページになるが、自由通路から海側には、乗換え跨線橋があるので、窓を並べても向かい側の通路しか見えない。そこで、広く明かりがとれる山側、図面向かって左側の方に窓を大きくとるようなデザインになっている。 しかし、通路側に窓が全く無いと寂しい、というご意見や 8 ページにあるように小さな窓を設けたり、乗換え跨線橋と窓を向き合わせて、改札を過ぎた人と改札をくぐる前の人とが、窓を通して電話で話をしたり、お別れが出来るような遊び心を反映していったほしい、というご意見があり、設計の段階で具体化したものが今回のプランとなっている。 また、6 ページの海が見える①の位置には、少し大きめの窓を設けて、海が見えるようにすると、乗換え跨線橋からは、ある程度海が見えるので、②の位置にも窓を

	少し大きめに設けて、海を楽しんでいただくという工夫をしている。
委員	6 ページの①について、マリーナ・青い海公園(柳川地区)が見渡せるとあるが、最終的には西口とつながっていくのか。
担当課	公園と駅前広場を整備する土地の間には、青森県所有の臨港道路があり、ここは引き続き道路のままである。ただ、景観的に一体化させるとか、そこに行って海を楽しむ、公園を楽しむということは可能になるかと思う。
議長 (会長)	案件 2 については、当審議会として意見の無いものとしてよろしいか。
委員	異議なし
議長 (会長)	ご異議がないようですので、案件 2 については、意見の無いものとする。
	<終了>